第４章　第５次計画における学校・行政の取組

この計画では、第４次計画に引き続き、次の４つの目標を掲げ、取組を進めていきます。第５次計画における各施設の取組を体系的に示すため、目標ごとに区分を設けます。

第５次計画における目標（第４次計画から継続）

目標１　読書で「生きる力」を育む
- 区分１　こどもへの支援・はたらきかけ
- 区分２　こどもの保護者への支援
- 区分３　配慮を要するこどもへの支援

目標２　こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実
- 区分１　資料の充実
- 区分２　環境の整備・充実
- 区分３　人材の育成

目標３　こどもの読書活動の普及・啓発
- 区分１　保護者へのはたらきかけ
- 区分２　地域の人へのはたらきかけ
- 区分３　広報・情報発信の充実

目標４　家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力
- 区分１　家庭・地域との協力
- 区分２　学校・行政間での連携・協力

第４章では、この４つの目標とその区分ごとに、各施設の取組内容を示します。なお、取組が複数の目標に関係する内容の場合は、「関連目標」も記載します。

また、令和７年度に実施した「子どもの読書活動についてのアンケート」（第２章及び資料編参照）のほか、「中学生・高校生対象図書館アンケート」（資料編参照）等、こどもや保護者から聴取した意見に関連する取組については、「取組内容」の文末に★を付けています。

目標Ⅰ　読書で「生きる力」を育む

読書の喜びを与えてくれる「かけがえのない一冊」と出会うことは、心身の健やかな成長のうえで大きな意味をもちます。読書によって「楽しみを広げる」「知識を得る」「調べる」等の目的を果たしたり、本から得た情報や事柄を自分の中で消化し、考えを深めたりすることは、自らの生きる力や考える力を育むことにつながります。また、高度に情報化している現代社会においては、様々なメディアから発信される多様な情報の中から、自分の求めている情報を見つけ出す能力が求められています。

乳幼児期のこどもには「読み聞かせ体験」や「聞く読書」によって本の楽しさを知る場を設け、小学生には「何度も読みたくなる本との出会い」が増えるような取組を実施します。中学生・高校生世代には、読書の幅を広げ自主的に読書活動に取り組めるような場をつくります。

また、配慮を必要とするこどもへの支援の充実を図り、障害の有無、母語、家庭やこどもたちの状況等に関わらず、すべてのこどもが様々なジャンルの本に触れて読書の幅を広げ、本を通して多様な生き方や未知の世界に目を向けられるよう、個に応じたきめ細やかな支援を行い、こどもの「生きる力」「考える力」を育みます。

区分Ⅰ　こどもへの支援・はたらきかけ

主な取組

Ⅰ　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	児童生徒の図書委員会を可能な限り複数の担当教職員が指導し、活発に活動できるようにします。	
読書の時間の確保と計画的な読書活動の推進	教員や学校司書、保護者が、読書の時間に、読み聞かせ、ブックトーク※、ストーリーテリング※等を取り入れることで、児童生徒に本の楽しさを伝え、本への関心を更に高めていきます。★	
	読書週間や読書月間の設定、「子ども読書の日」※の行事や集会、休み時間や放課後を利用したおはなし会、読書クイズ、ブックリスト「本のたからばこ」（小学校）、「ほんとのであい」（中学校）の作成等、読書活動活性化のための多彩なプログラムを提供します。★	2
学習支援機能※の充実	小学校の調べ学習については、「図書館で調べものをするときに…」※の活用、また、所蔵資料だけで対応できないときは他校からの相互貸借、市立図書館から団体貸出を活用した資料提供により一層充実させていきます。	

学習支援機能※の充実	「総合的な学習の時間」をはじめ、各教科等の資料の活用、委員会活動、部活動等の教育活動における学校図書館機能※の利用等を通して、学習支援機能※の整備を更に図ります。	2



外国の昔話の紹介



学校図書館での読書活動



ビブリオバトルの様子

2　図書館

項目	取組内容	関連目標
本との出会いの創出	新刊本の中から質の高いものや、季節や行事に関連する本、読み聞かせに向く本などを選定し、こどもの発達段階ごとにまとめた各種推薦図書リストの発行を継続します。★	3
	有償頒布している『このほんよんで！　第２版』※及び『小学生にすすめる本　第２版』※の内容の見直しを行い、長い間読み継がれてきた本や、市立図書館の推薦図書を手に取る機会を創出します。★	3
	季節や行事など、家庭やこども関連施設等からの需要が高いテーマの資料リストを作成・配架し、定期的に見直しを行います。★	3
	様々なジャンルやテーマの本に触れられるよう、季節や社会の動き、こどもたちの興味・関心に合わせた展示を充実させます。★	3
	調布市や東京都、校外学習で訪れる地域に関する資料を活用し、歴史や文化など地域の魅力を知る機会を創出します。	
こどもを対象とした事業の充実	幼児と小学生向けのおはなし会を継続します。より多くのこどもたちがおはなし会に参加できるよう、日程等の見直し・検討を行います。	
	保育所や学童クラブ等に在籍するこどもたちへのおはなし会を継続します。より多くの保育所や学童クラブ等のこどもたちがおはなし会を経験できるよう、体制や実施方法の見直し・検討を行います。	4

こどもを対象とした事業の充実	小学４年生から６年生までを対象に、毎月決まったテーマでブックトーク※やアニマシオン※を行う「小学生読書会」※を継続して実施します。文学分野だけでなく、幅広い分野の本を紹介し、新たな本との出会いをつくります。	
	科学あそびを取り入れたおはなし会や、本に掲載されている作品を作る工作会など、こどもと本を結びつける多様な事業を実施し、様々なジャンルの本に触れる機会をつくります。	
課題解決支援	こどもからの調べ学習や読書の相談に幅広く対応し、こどもが図書館の使い方や情報の調べ方を身に付けられるよう、はたらきかけます。★	
	小学校中学年と高学年のこどもたちを対象に、調べ学習に役立つ本と調べ方を紹介するリスト「図書館で調べものをするときに…」※を、調布市立小学校教育研究会学校図書館部※と連携し、継続して発行します。また、市立小学校で使用する教科書の採択に合わせ、内容の見直しを行います。★	4
	問い合わせの多いテーマや事柄について、こどもが自主的に調べることができるよう、パスファインダー※を作成・提供します。また、既存のパスファインダーについては定期的に見直しを行い、情報の更新を行います。★	
利用促進・広報活動	「子ども読書の日」※（４月２３日）や夏休みなどの契機を捉え、図書館の利用促進や読書啓発に関する事業を実施し、図書館利用者の増加を図ります。	3
	著名な作家の講演会やバックヤードツアー等、図書館の未利用者の興味・関心をひく事業を企画し、図書館利用者の増加を図ります。★	3
	小学校や中学校、高等学校を通して、市立図書館の各種推薦図書リストや、展示、事業等の情報を発信します。★	4
	図書館のホームページや公式 X、その他のＳＮＳ（ソーシャルネットワーキングサービス）、調布市学校安全・安心情報配信システム「すぐーる」等、対象者の年齢に応じた媒体を選択・活用し、より効果的な広報と情報発信を行います。★	3

ＹＡ（ヤングアダルト）※サービスの推進	ＹＡ世代の興味・関心に合った展示を企画し、本に触れる機会をつくります。★	
	ＹＡ世代が、主体的に関わることができるイベントを企画し、図書館利用を促進します。★	4
	市内の中学校・高等学校を通して、利用案内のチラシを配付し、図書館利用を促進します。	4
	ＹＡ世代が、必要な図書館サービスやイベントの情報を見つけやすくするため、図書館ホームページ内にＹＡ世代向けページを作成することを検討します。	3
	中学生が記者となり、記事を作成・編集する小冊子「ぶちねこ便」※の発行を継続し、記者や読者が図書館に親しみをもつきっかけとします。	
こどもの視点に立った図書館サービスの推進	様々な機会を捉えてこどもの意見やアイディアを聴取し、市立図書館のサービスや事業に反映します。	



小学生読書会



YA 世代向け展示



都立神代高校生徒作成のポスター

3　児童館

項目	取組内容	関連目標
本を活用した事業の充実	工作・遊び等の活動において、物づくりの楽しさを伝える本を活用し、協力して作り出す経験を重ねて、こどもの創造する力を育みます。★	

4　放課後子供教室事業「あそビバ」※

項目	取組内容	関連目標
本を活用した事業の充実	工作・遊び等の活動において、物づくりの楽しさを伝える本を活用し、協力して作り出す経験を重ねて、こどもの創造する力を育みます。★	2
保護者や地域との連携の充実	保護者・学校・地域の関係者の方々に協力を得ながら、読書活動を推進します。	4

5　子ども家庭支援センターすこやか

項目	取組内容	関連目標
本との出会いの創出	職員やボランティアによるわらべうたや読み聞かせ等のおはなし会を継続的に実施します。	3

区分２　こどもの保護者への支援

主な取組

1　図書館

項目	取組内容	関連目標
保護者やこどもの読書に関わる大人を対象とした事業の充実	０・１・２歳児を対象としたおはなし会を継続して行い、親子で絵本やわらべうたを楽しむ機会をつくります。	3
	子ども家庭支援センターすこやかの乳児交流事業「コロコロパンダ」※等の事業に、図書館職員が積極的に出向き、絵本やわらべうたに触れるきっかけをつくります。	3
	出産前後で来館が困難な利用者に対して、宅配サービスを提供し、読書活動が継続できるよう支援を行います。	4



０・１・２歳児を対象としたおはなし会

2　幼稚園

項目	取組内容	関連目標
保護者支援の充実	保護者による家庭での絵本の読み聞かせの継続・充実の支援に取り組みます。★	

3　保育施設

項目	取組内容	関連目標
保護者支援の充実	保護者による家庭での絵本の読み聞かせの継続・充実の支援に取り組みます。★	

区分３　配慮を要するこどもへの支援

主な取組

１　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
特別な支援を必要とする児童生徒に配慮した読書活動の充実	児童生徒の障害の状態や特性に配慮した図書を選定して、教室に備えるとともに、市立図書館から布の絵本・布の遊具※等の資料提供を受け、読書活動を更に充実させていきます。	

２　図書館

項目	取組内容	関連目標
図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	子ども発達センター及び小・中学校の特別支援学級や都立調布特別支援学校のこどもたちを対象とした、出張おはなし会や団体貸出等の読書支援を継続します。★	4
	支援が必要なこどもたちを擁する施設や団体に対し、布の絵本※を含むアクセシブルな資料※の利用案内や団体貸出を行い、より多くのこどもたちが楽しむことができる読書環境を提供します。★	4
	子ども発達センター等と連携し、支援が必要なこどもとその保護者に、ＬＬブック※や大活字本※、おはなし会でこどもたちに喜ばれた絵本などを周知し、図書館の利用を促すとともに、親子で本に親しむ機会を提供します。	4
	ディスレクシア※など読み書きに困難を抱えるこどもに対し、マルチメディアＤＡＩＳＹ図書※の貸出や、視聴方法の説明を行います。★	
	外国人の保護者が、未就学児と参加できる日本語教室「だっこらっこくらぶ」※にて、おはなし会や図書館の利用案内を実施し、図書館の利用を促します。★	3
	所蔵している外国語資料について、展示に活用するなど、より多くの利用につながるよう工夫します。★	

目標２　こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実

こどもが、身近な場所で本に触れ、読書に親しむことができるように、関連施設の整備や、質の高い資料の収集を行い、こどもの読書環境を充実させます。

児童生徒の１人１台端末を活用した図書館及び学校図書館の利用促進、学校図書館資料の組織化と電子管理など、様々な場面でデジタル技術を活用した読書活動を推進します。

また、すべてのこどもが、平等に質の高いサービスを受けられるよう、こどもの読書活動を支援する人材の育成に取り組みます。

昨今の社会状況の変化を踏まえながら、こども一人一人がそれぞれの発達段階等に応じた読書を楽しめる環境づくりに努めます。

区分１　資料の充実

主な取組

１　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	児童生徒の発達段階に応じた適切な図書を選定し、蔵書数を十分に確保していきます。★	

２　図書館

項目	取組内容	関連目標
選書※の重視と蔵書の充実	「調布市立図書館児童資料の収集等に関する方針」に基づき、質の高い本を的確に選ぶとともに、年齢や生活体験、読書体験が異なるこどもに向けて、幅広く本をそろえ、提供します。	１
	おはなし会でのこどもの反応を、選書や各種推薦図書リストの作成等に活かします。★	１
	電子書籍の導入については、こどもたちのニーズや、出版社やシステムの動向、他自治体の動向を注視し、調査研究していきます。	
団体貸出資料の充実	調べ学習に活用できるよう、テーマごとに複数の資料をそろえるとともに、冊数も十分に用意し、学校への団体貸出をより一層充実させます。	４

団体貸出資料の充実	大型絵本や紙芝居を含め、保育所や児童館等のこども関連施設において需要が多い資料を積極的に収集し、提供します。★	4
ＹＡ（ヤングアダルト）※サービスの推進	ＹＡ世代のニーズを把握し、興味・関心に合った資料を収集します。★	1
図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	布の絵本※、大活字本※、点字資料※、ＤＡＩＳＹ図書※及びマルチメディアＤＡＩＳＹ図書※など、アクセシブルな資料※の収集を継続し、充実させます。★	1
	布の絵本、点字資料、ＤＡＩＳＹ図書及びマルチメディアＤＡＩＳＹ図書については、図書館の協力者による自館作成を行い、利用者のニーズに合った蔵書を構築します。★	4
	マルチメディアＤＡＩＳＹ図書等の作成者を増やし、利用者の要望に迅速に応えます。★	1
	日本語を母語としないこどもが読書を楽しめるよう、外国語資料の収集・提供を継続します。英語を中心に、中国語や韓国語など、ニーズのある言語の資料を積極的に収集し、充実させます。★	1



調布市立中央図書館利用支援コーナー

３　保育施設

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	市立図書館のリサイクル資料を有効活用する等、保育所の読書環境を整備します。	4

４　児童館

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	児童館の図書室において、乳幼児向け及び低～中学年向けなど、利用者の年齢に応じた本の充実を図ります。★	1

読書環境の整備・充実	購入図書のほか、市立図書館のリサイクル資料を有効活用します。★	4

5　子ども家庭支援センターすこやか

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	市立図書館の団体貸出やリサイクル資料を有効活用します。	4

6　子ども発達センター

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	発達に遅れやかたよりのある児童の興味や発達段階に合った資料を活用します。	1

7　青少年交流館

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	読んで面白い本や季節行事に関連した本を青少年交流館専門員が不定期に選び、おすすめの図書として表紙陳列を行います。	
	市立図書館からのリサイクル資料を活用し、館内の本の定期的な入替えを行います。	4

区分２　環境の整備・充実

主な取組

1　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	読書活動推進計画に基づき、学校生活の中で児童生徒が調べ学習を効果的に進め、読書に親しむことができる環境を整えていきます。★	

学校図書館の運営と環境整備	校長の指示のもと、図書主任又は司書教諭を中心に、学校図書館担当教員・学校司書・その他の学年主任、教科主任等の教職員の協議の場である学校図書館運営委員会※を設置し、連携体制を推進します。	
学校図書館の運営と環境整備	学校図書館全体計画※及び年間指導計画の実施状況の確認と振り返りを進めていきます。	
	小学校の大規模校における学校司書の配置について、今後の学級数の推移等を踏まえ、適正な配置に努めます。	
学校図書館支援センター機能※の活用	学校図書館で育ったこどもが市立図書館の利用者へとつながっていくために、学校図書館支援センター機能の活用を図り、引き続き学校図書館と市立図書館及び各機関との連携等を進めていきます。	4
学校図書館資料の組織化と電子管理	検索システムの整備とデータベース構築の推進を図ります。	
	学校図書館の資料の組織化を進め、相互利用できる体制を更に充実させていくために、学校図書館間の搬送が円滑に行われるようにしていきます。	

2　図書館

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	宮の下分館・緑ケ丘分館・若葉分館の移転整備を着実に進めるとともに、各施設の適正な維持管理に努めます。分館整備は当事者意見を反映し、バリアフリー化や予約本受取コーナー設置など可能なものを実施します。★	
	オムツ交換や授乳スペースの確保、ベビーカーでも利用しやすい書架配置の工夫など、こどもと保護者が利用しやすい環境の整備を進めます。★	
	ピクトグラム等を使った分かりやすい案内サインの設置などにより、より多くの方が使いやすい環境づくりを推進します。	
	図書館内での円滑なコミュニケーションの推進のため、コミュニケーションボード※の作成を進めます。	
	再生機器の充実等、マルチメディアＤＡＩＳＹ図書※の再生環境の整備に努めます。	Ⅰ

読書環境の整備・充実	資料の対象年齢等に関わらず、誰もが、自分の読みたい資料を手に取りやすい環境づくりを検討します。	
ＹＡ（ヤングアダルト）※サービスの推進	分館の建替えに合わせ、ＹＡ世代が気軽に安心して利用できる居場所として、ＹＡ世代向けのコーナーを設置します。★	1
	図書館での学習を希望するＹＡ世代の意見を踏まえ、学習可能なスペースの提供を検討します。★	1

3　子ども発達センター

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	市立図書館と連携し実施しているおはなし会や団体貸出の利用を継続し、こどもが本に親しむ環境を充実させます。	4

4　青少年交流館

項目	取組内容	関連目標
読書環境の整備・充実	青少年が気軽に本に触れ、読書習慣を身に付けるきっかけとなるよう、読書のできる環境を提供します。	

区分３　人材の育成

主な取組

1　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校司書の配置と研修の充実	図書主任又は司書教諭との合同の研修を実施し、情報の共有を行うことで、学校司書の選書※能力を高め、授業をサポートする力の向上に努めます。	
学校図書館支援センター機能※の活用	専任の学校図書館支援担当者を配置し、円滑な学校図書館の運営に努めます。	

2　図書館

項目	取組内容	関連目標
職員・ボランティアの育成	市内のどの図書館を利用しても、こどもが質の高いサービスを受けられるよう、こどもの読書環境づくりを担う職員を育成します。	
	外部の講座や研修等の講師を務めた職員の知識やスキルを職場内で共有し、こどもの読書活動に関する各種講座の講師を務められる職員を育成します。	
	児童サービスの現場で中心的役割を果たし、指導者・助言者として活躍できる職員を育成するため、児童図書館員養成専門講座※等の外部研修を受講できる体制を維持します。	
	音訳者、点訳者、布の絵本※製作者及びマルチメディアＤＡＩＳＹ図書※の作成者の育成を推進します。	4

目標３　こどもの読書活動の普及・啓発

保護者や地域の人々に、こどもの読書の大切さについて理解と関心を深めてもらうため、こどもの本や読書、読み聞かせについての啓発事業を実施します。

また、全てのこどもが本と出会える機会を得られるよう、こどもの読書活動推進に関わる人々や取組を支援するとともに、ホームページやＳＮＳ（ソーシャルネットワーキングサービス）を活用した広報活動を行います。

区分Ⅰ　保護者へのはたらきかけ

主な取組

1　図書館

項目	取組内容	関連目標
保護者やこどもの読書に関わる大人を対象とした事業の充実	乳幼児健康診査において、保護者へ市立図書館の推薦図書リストやブックスタートパック※を継続して配布します。★	1
利用促進・広報活動	保育所・幼稚園、児童館等のこども関連施設を通して、保護者へ市立図書館の各種推薦図書リストの配布や、事業の広報を行います。★	4

2　幼稚園

項目	取組内容	関連目標
保護者支援の充実	家庭で絵本の読み聞かせをすることが、親子のふれあいの時間になり、幼児の心の栄養になることを伝える等、保護者への啓発に取り組みます。★	
	市立図書館職員を講師にした保護者対象の絵本の読み聞かせ講座の開催を検討します。	4

3　保育施設

項目	取組内容	関連目標
保護者への普及・啓発事業の実施	こどもがわらべうたを歌ってもらったり、絵本を読んでもらったりすることが、親子間で様々な感動を共有できる機会となり、親子関係の育みのひとつとなること等を保護者に伝え、読書の啓発に努めます。★	

4　公民館

項目	取組内容	関連目標
保護者や市民を対象とした普及・啓発事業の充実	子育て支援のための家庭教育講座※の中で、絵本をテーマとした学びの講座を継続して実施します。★	4

5　子ども家庭支援センターすこやか

項目	取組内容	関連目標
保護者への啓発事業の充実	乳児交流事業や子育て支援講座において、引き続き、図書館職員によるブックスタート※事業や絵本の読み聞かせをテーマにした会を設け、こどもの読書活動について保護者へ啓発します。★	4



子育て支援講座「エンゼル大学」

6　保健センター

項目	取組内容	関連目標
ブックスタート※事業の充実	市立図書館と連携し、集団健康診査等で保健センターに来所する親子に、図書館推薦の絵本のリストの配付を継続します。★	4

区分２　地域の人へのはたらきかけ

主な取組

１　図書館

項目	取組内容	関連目標
保護者やこどもの読書に関わる大人を対象とした事業の充実	こどもの本の作家や翻訳家、編集者等による市民向け講演会「子どもの本に親しむ会」※を開催し、こどもの読書活動の意義について、広く市民へ普及・啓発します。	
	市内にあるこどもの読書に関わる団体の支援に努めます。	
	市民が行う出前講座等の講師派遣依頼に積極的に応じます。	
	絵本の読み聞かせに興味・関心のある市民を対象とした「絵本の読み聞かせ講座」※を毎年実施し、絵本の楽しさや面白さを伝えるとともに、集団に向けた読み聞かせの活動を支援します。	
	絵本の読み聞かせを行う市民が、情報交換や日頃の活動における悩み等を共有・相談できるよう、「読み聞かせ交流会」※を毎年開催します。また、活動の場を提供する機会とします。	



こどもの本に親しむ会



読み聞かせ交流会

２　児童館

項目	取組内容	関連目標
他機関との連携の充実	市立図書館や関係機関、ボランティア団体との連携の中で、多彩な読書活動の展開に努めます。	Ⅰ

3　公民館

項目	取組内容	関連目標
保護者や市民を対象とした普及・啓発事業の充実	こどもの成長に合わせた本や絵本を学習することをテーマとした成人学級※の活動の支援を継続します。	

4　子ども家庭支援センターすこやか

項目	取組内容	関連目標
地域の人への絵本ドライブ※の周知・活用	地域への公益活動として、家庭で使用しなくなった絵本の寄付を周知し、地域のこどもたちに還元する絵本ドライブの充実を図ります。	4

区分３　広報・情報発信の充実

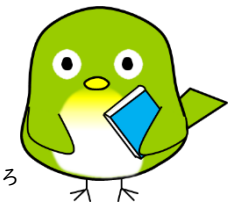
主な取組

1　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	学校のホームページに学校図書館だよりや推薦図書リストを掲載し図書館活動を紹介するなど、広報活動をより一層充実させていきます。★	

2　図書館

項目	取組内容	関連目標
利用促進・広報活動	市やこども関連施設が実施するイベントなど、こどもと保護者が集まる様々な機会を捉え、広報活動を行います。	
	ＳＮＳを活用することで、より効果的な広報を行います。あわせて、図書館公式キャラクター「じろ」※ を活用した広報を行います。★	



調布市立図書館公式キャラクター　じろ

利用促進・広報活動	市立図書館が作成した各種推薦図書リストを市内の書店に配布し、地域におけるこどもの読書活動を推進します。★	
	こどもたちがアクセシブルな資料※について知る機会の提供に努めます。	Ⅰ
図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	図書館利用に支援が必要なこども向けの資料やサービスについて、必要とするこどものもとへ届けられるよう広報に努め、利用につなげます。★	
	福祉まつり等、関係機関のイベントに参加し、支援を必要とするこどもたちやその保護者が、アクセシブルな資料に触れる機会を設けます。★	

3　公民館

項目	取組内容	関連目標
保護者や市民を対象とした普及・啓発事業の充実	図書に関する企画展やおはなし会等の情報発信について、紙媒体の他にＳＮＳを活用することで、より効果的な広報を行います。★	4

目標４　家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力

各家庭や、こどもの育ちを支援する民間団体、読書活動推進団体、学校、市立図書館、市の関係機関等が、それぞれの役割を担いながら、相互に連携・協力して、こどもが身近な場所で本と出会えるよう、地域社会全体でこどもの読書活動を推進します。

区分１　家庭・地域との協力

主な取組

１　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	保護者や地域住民によるボランティアの協力を得て、読み聞かせ等の読書活動を実施するほか、学校図書館の環境整備を推進します。★	１
ボランティアとの連携・協力	司書教諭や学校司書をコーディネーター役として、様々なボランティア活動を実践する保護者等との協力関係を保ちます。	

２　図書館

項目	取組内容	関連目標
ボランティアとの連携	書架整理等のボランティアと協力し、子ども室の環境整備に努めます。	２

区分２　学校・行政間での連携・協力

主な取組

１　市立小学校・中学校

項目	取組内容	関連目標
学校図書館の運営と環境整備	読書環境の整備に向けて、関係部署との協議・調整を積極的に図ります。	２
ボランティアとの連携・協力	こどもの読書活動に関わる研修会や交流会を開催し、今後も計画的・継続的にボランティアの活動を支援するため、学校と教育委員会指導室、市立図書館等、教育委員会各部署との連携を強化します。	

2　図書館

項目	取組内容	関連目標
保育所・幼稚園、児童館等こども関連施設との連携の充実	保育所・幼稚園、児童館等のこども関連施設へ、団体貸出の案内や各種推薦図書リストを送付するなど、図書館の利用促進に努めます。また、新設の施設について情報収集に努め、図書館の利用につなげます。	
	市立図書館が薦める児童書をリサイクル資料として提供し、こども関連施設の読書環境の整備を支援します。★	2
	読み聞かせや行事に関する本の選び方等について、こども関連施設からの読書相談に応えます。★	
	児童館等の図書について、依頼に応じて除籍・選書※・書架整理などの支援を行います。★	2
	学童クラブや放課後等デイサービス等、こどもが集まる場所や施設に、おはなし会への参加をはたらきかけます。	
学校との連携の充実	市立小学校と連携し、毎年、全校で図書館ガイダンス※を実施します。	I
	学校図書館との連絡を密にし、地域のこどもたちのニーズを把握するよう努めます。	
	リスト「夏休みにすすめる本」「図書館で調べものをするときに…」※は、調布市立小学校教育研究会学校図書館部※と一層の連携を図り、発行を継続します。	I
	市立図書館の児童書の選定結果について、学校図書館の選書※の参考となるよう、市立小・中学校及び都立調布特別支援学校へ情報提供します。	
図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	市立小・中学校と連携し、特別支援学級の児童生徒を対象とした図書館ガイダンスの実施及び利用案内、館内見学、職場体験等の受入れに努めます。★	I
	団体貸出の案内と布の絵本※のリストを送付する等、児童発達支援や放課後等デイサービスなどの市内関連施設との連携強化に努めます。★	
	団体貸出の案内を送付する等、国際交流センター※などの市内関連施設との連携を図ります。★	

図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	障害福祉課と連携し、図書館利用に障害のあるこどもへのサービスの広報を定期的に実施します。★	



図書館ガイダンス

3　保育施設

項目	取組内容	関連目標
他機関との連携の充実	地域の市立図書館や関係機関との連携・協力を一層強化します。	1

4　公民館

項目	取組内容	関連目標
図書館との連携の充実	地域の分館とおはなし会を企画・開催する等、図書館との連携強化に努めます。	1

5　東京都立調布特別支援学校

項目	取組内容	関連目標
他機関との連携の充実	市立図書館等によるおはなし会や団体貸出等、地域との積極的な連携を図ります。	1
	東京都立多摩図書館との連携を図ります。	
	市立図書館の司書と読書活動に関する情報交換を実施します。	2

第５次計画における項目の整理と目標との関連

第５次計画の策定にあたり、第４次計画の項目を見直し、整理しました。次の表では、第４次計画と第５次計画の項目の対応を示すとともに、第５次計画の項目が、目標１～４のどの目標に位置づいているかを示します。

施設	第４次計画　項目	第５次計画　項目	目標１	目標２	目標３	目標４
市立小・中学校	読書活動推進計画の作成と実施	学校図書館の運営と環境整備	○	○	○	○
	学校図書館の運営と環境整備					
	学校司書の配置と研修の充実	学校司書の配置と研修の充実		○		
	学校図書館支援センター機能の活用	学校図書館支援センター機能の活用		○		
	読書の時間の確保と計画的な読書活動の推進	読書の時間の確保と計画的な読書活動の推進	○			
	学習支援機能の充実	学習支援機能の充実	○			
	特別な支援を必要とする児童生徒に配慮した読書活動の充実	特別な支援を必要とする児童生徒に配慮した読書活動の充実	○			
	学校図書館資料の組織化と電子管理	学校図書館資料の組織化と電子管理		○		
	ボランティアとの連携・協力	ボランティアとの連携・協力				○
市立図書館	選書の重視と蔵書の充実	選書の重視と蔵書の充実		○		
		団体貸出資料の充実		○		
	情報サービスの充実	課題解決支援	○			
	『このほんよんで！第２版』等の刊行物・リスト類の充実	本との出会いの創出	○			
	展示の充実					

第５次計画における目標

目標１　読書で「生きる力」を育む　　**目標２**　こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実

目標３　こどもの読書活動の普及・啓発　　**目標４**　家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力

施設	第４次計画　項目	第５次計画　項目	目標１	目標２	目標３	目標４
市立図書館	おはなし会の充実 こどもを対象にした事業	こどもを対象とした事業の充実	○			
	こどもの本に関わる大人を対象にした事業 ブックスタート事業の充実	保護者やこどもの読書に関わる大人を対象とした事業の充実	○		○	
	保育所・幼稚園との連携の充実 こども関連施設等との連携の充実	保育所・幼稚園、児童館等こども関連施設との連携の充実				○
	学校との連携の充実	学校との連携の充実				○
	図書館利用に障害のあるこどもへのサービスの充実	図書館利用に支援が必要なこどもへのサービスの充実	○	○	○	○
		読書環境の整備・充実		○		
	利用促進・広報活動	利用促進・広報活動	○		○	
	職員の育成	職員・ボランティアの育成		○		
		ボランティアとの連携				○
		ＹＡ（ヤングアダルト）サービスの推進	○	○		
		こどもの視点に立った図書館サービスの推進	○			
幼稚園	保護者支援の充実	保護者支援の充実	○		○	
	他機関との連携の充実	【削除】				

第５次計画における目標

目標１ 読書で「生きる力」を育む　　**目標２** こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実

目標３ こどもの読書活動の普及・啓発　　**目標４** 家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力

施設	第４次計画　項目	第５次計画　項目	目標１	目標２	目標３	目標４
保育施設	読書環境の整備・充実	読書環境の整備・充実		○		
	他機関との連携の充実	他機関との連携の充実				○
	保育施設に対する図書館の利用促進					
		保護者支援の充実	○			
	保護者への普及・啓発事業の実施	保護者への普及・啓発事業の実施			○	
児童館	他機関との連携の充実	他機関との連携の充実			○	
	読書環境の整備・充実	読書環境の整備・充実		○		
	本を活用した事業の充実	本を活用した事業の充実	○			
公民館	保護者や市民を対象とした普及・啓発事業の充実	保護者や市民を対象とした普及・啓発事業の充実			○	
		図書館との連携の充実				○
放課後子供教室事業「あそビバ」	保護者や地域との連携の充実	保護者や地域との連携の充実	○			
	本を活用した事業の充実	本を活用した事業の充実	○			
子ども家庭支援センターすこやか	読書環境の整備・充実	読書環境の整備・充実		○		
	保護者への啓発事業の充実	保護者への啓発事業の充実			○	
		本との出会いの創出	○			
		地域の人への絵本ドライブの周知・活用			○	
保健センター	ブックスタート事業の充実	ブックスタート事業の充実			○	

第５次計画における目標

目標１　読書で「生きる力」を育む　　**目標２**　こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実

目標３　こどもの読書活動の普及・啓発　　**目標４**　家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力

施設	第４次計画　項目	第５次計画　項目	目標１	目標２	目標３	目標４
子ども発達センター	読書環境の整備・充実	読書環境の整備・充実		○		
青少年交流館	読書環境の整備・充実	読書環境の整備・充実		○		
東京都立調布特別支援学校	他機関との連携の充実	他機関との連携の充実				○

第５次計画における目標

目標１ 読書で「生きる力」を育む　　**目標２** こどもの発達段階に応じた読書環境の整備・充実

目標３ こどもの読書活動の普及・啓発　**目標４** 家庭・地域・学校・行政の連携と相互協力